

## 4年生「ふれあい交流」

- 1 日時 平成29年6月23日（金） 10：30～12：45
- 2 参加者 4年生児童37名、担任・支援員4名、独居老人16名  
町の参加者（役場2名、社協2名、ボランティア連絡会5名）
- 3 活動概要
  - (1) 開会 10：30～11：00
    - ① あいさつ（社協課長）、オリエンテーション
  - (2) 班毎に自己紹介、班のチーム名決め、紹介 11：00～12：00
  - (3) ゲーム（進行：社協椎葉さん）12：00～12：45
    - ① ゲート通し（社協）
    - ② ひも試し（学校）
    - ③ 紙飛行機飛ばし（学校）
    - ④ 一発逆転風船運び（社協）
  - (4) 班毎に食事 12：45  
ボランティア連絡会の方々の鉢盛り給食
  - (5) 閉会（進行：4年生）
    - ① 成績発表
    - ② 参加者あいさつ（児童2名、高齢者1名）
    - ③ 閉会の言葉（社協椎葉さん）



### 4 感想

#### (1) 児童の感想

ぼくは、おじいちゃんやおばあちゃんとのふれ合いができて楽しかったです。特に、ゲート通しが難しく何度もしないとできませんでしたが、おばあちゃんは1回で通して、すごいなあと思いました。「こうすれば良いよ。」と教えてくれたとおりにしたら通ったので嬉しかったです。

ぼくは、毎日朝あいさつをするおばあちゃんに来ていたので嬉しかったです。「元気な声で、はきはきとあいさつをするように。」と言われたので、これからも元気なあいさつをしたいと思います。

私は、おじいちゃんやおばあちゃんといろいろなゲームをして楽しかったです。ふれ合い給食もおしゃべりをしながら楽しく食べられて、いつもよりもおいしい食事でした。

私はおじいちゃん、おばあちゃんとふれ合いができて良かったです。私たちが元気なあいさつをすれば、元気になってくださると聞いて、これからもあいさつを頑張ろうと思いました。

#### (2) 担任の感想

今回の交流会にあたり、一人暮らしの高齢者の方々との交流を深めることを目的に、“参加して下さった方々が喜んでくださるよう”という気持ちで、名札を分かりやすく準備したり、ふれ合いゲームの準備を進めたりしてきた。初めの方は、声をかけたり話したりしている子どもは少なかったが、ふれ合いゲームを通して、「〇〇さん、頑張ってください。」「わあ、上手ですね。」などと自然と言葉を交わし、笑顔でふれあっている姿がたくさん見られた。

ふれ合い給食でも、班毎に集まっておしゃべりしながら食べることで、さらにふれ





合いを深めていた。

最後の参加者のお年寄りの方のあいさつで、「登下校時のみんなの元気ではきはきとしたあいさつで元気をもらっている。これからも学校生活を一生懸命に頑張っていて欲しい。あいさつはいつも元気に、大きな声で、はきはきとして欲しい。」などと話してくださり、子どもたちも真剣に聞き入っている姿があった。そして、帰りの見送りの際には、元気に大きな声で「さようなら。」とあいさつしている子どももいた。

今回の交流を通して、お年寄りの方々とうどう接したらいいか、喜んでもらえるのかなどたくさんのことを学んでいた。

### (3) 参加者の高齢者からの感想

元気で明るい子どもたちで、楽しい交流会になりました。朝から登校するときに、昔は小さな声であいさつしていたが、最近は帽子をとって、大きな声であいさつしてくれるようになり嬉しい。あいさつは口を開けて、大きな声ではきはきとしなければならない。もごもごしていたら聞こえない。私たちは皆さんの元気な声、あいさつ、頑張っている姿で元気をもらっている。これからも学校のいろいろなことを元気に頑張っていて欲しい。



## 5 成果及び課題

### (1) 成果

- “お年寄りの方に喜んでもらえるように” という目的意識をもって計画、準備を行ったので、文字を大きく、見やすく書いたり、はきはきとした声で話しかけたり、椅子を運んで座ってもらったり等して、どのようにふれあったらいいか、喜んでもらえるかなどを意識して行動できた。
- 参加者の東さんの感想を聞いて、「これからお年寄りの方や地域の方に、元気に、はきはきとあいさつをしたい。」という感想を持つ子どもが多くおり、元気なあいさつをすることの意識が高まった。

### (2) 課題

- △ 初めてのふれ合い交流会で、お年寄りの方とうまく関われない子どももいた。今回の活動で終わりとせず、体験したことや不十分だったことなどを、次回のふれ合い活動（老人会の方との野菜作り、料理の交流）での関わりに生かしていく必要がある。

